

平成25年度 むさしこども園 事業報告書

●H24年度 園の運営 (12月1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	12	17	19	11	6	5	70
幼稚園			2	23	31	19	75
小計	12	17	21	34	36	24	145
クラス数	1	1	1	2	2	1	8
幼・教諭	—	—	1	1	1	—	3
保・保育士	3	3	3	2	1	2	14
小計	2	3	4	3	2	2	17

●H25年度 園の運営 (5月1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	3	21	19	8	10	7	68
幼稚園				19	25	32	76
小計	3	21	19	27	35	39	144
クラス数	1	1	1	1	2	2	8
幼・教諭	—	1	1		2		4
保・保育士	3	3	3	2	1	2	13
小計	3	4	4	2	3	2	18

(12月1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	14	21	19	7	11	7	79
幼稚園			5	19	27	32	83
小計	14	21	24	26	38	39	162
クラス数	1	1	1	1	2	2	8
幼・教諭	—	1	1		2		4
保・保育士	5	3	3	2	1	2	16
小計	5	4	4	2	3	2	20

◎幼稚園 園長1名 主任1名 教諭4名 調理師1名 運転手2名 :職員数(8名)

◎保育園 園長1名 主任1名 保育士18名(兼事務員1名) 栄養士3名 支援1名:職員数(24名)

●H25年度 ケガの発生状況

	小計		5歳児		4歳児		3歳児		2歳児		1歳児		0歳児	
	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25
4月	45	39	4	5	13	7	5	4	7	5	13	17	3	1
5月	39	39	6	4	2	10	10	5	12	4	6	14	3	2
6月	22	26	2	5	12	0	2	3	4	1	2	16	0	1
7月	20	28	2	4	2	3	1	0	9	0	5	16	1	5
8月	17	16	0	2	1	1	0	0	7	0	5	11	4	2
9月	35	42	3	4	8	5	3	8	14	2	3	19	5	4
10月	52	49	6	6	3	2	6	15	15	3	13	12	9	11
11月	25	44	2	4	2	2	6	4	9	2	5	24	1	8
12月	21	33	1	1	4	4	5	2	3	1	7	17	1	8
1月	46		7		8		6		9		5		11	
2月	38		2		9		6		10		5		6	
3月	24		1		4		3		7		6		3	
計	366		36		68		53		106		75		47	

●ケガの分析 ⇒ ケガを予測 ⇒ 成長過程 ⇒ 子どもの成長も予測できるのでは？

●分析・・・時期（各月）と子どもの年齢には、発達段階・成長過程と考えられる要素がある。
 「生命の保持」を第一と考えながらも、ケガ・トラブルは子どもにとって悪いことではなく、
 子どもの成長発達段階と捉える保育観を持つことが大切。

●考察 4～ 5月（新年度が始まり、環境の変化から）
 6～ 8月（園生活が落ち着く、また夏休みはケガ・トラブルを見落としている可能性あり）
 9～12月（運動会を経験したことで自信が付き活動が大きくなる。
 また先生達も運動会を無事に終えたという安堵感からケガ・トラブルが増える。）
 1～ 3月（園生活が安定。活動が大きくなるにつれてのケガ・トラブルが起こる。）
 (H25.9～12月)

- 5歳児 … 不注意
- 4歳児 … 自分で転ぶ
- 3歳児 … かみつき、ひっかけ、ぶつかる、不注意
- 2歳児 … かみつき、ひっかけ、ぶつかる
- 1歳児 … かみつき、ひっかけ
- 0歳児 … 転ぶ、かみつき

●ケガ防止と子どもの体作り（子どもの体力向上の取組みが必要では？）

「ケガ防止」 → 「成長過程」 → 「遊び」 ← 「体の使い方」 ← 「子どもの体作り」